

報道機関各位

平成 28 年 箕輪町の主なニュース

平成 28 年箕輪町の主なニュースを発表します。
詳細は、別紙をご覧ください。

1. 伊那地域定住自立圏協定（1月7日）
2. 箕輪町第5次振興計画策定
3. 子ども相談室の開設（4月1日）
4. 移住・定住、空き家対策の推進
5. 平成 18 年豪雨災害から 10 年
6. 地域交流スペース「みのわ〜れ」オープン（7月9日）
7. 上伊那地域ごみ処理広域化
8. 町内一周駅伝の開催（9月22日）
9. 秋の天候不順、農作物・観光に影響
10. もみじ湖ライトアップ、ウォーキングイベント開催
11. 駅伝大会における活躍
12. 自然エネルギー体験フェスタ・木育イベント開催（10月30日）
13. 公共施設の長寿命化、耐震化
14. 映画「オボの声」撮影（12月）
15. 沢保育園建設工事起工（12月11日）

添付資料 有 無

総務課 総務係
(課長)戸田 勝利 (担当)有賀 明菜
電 話 : 0 2 6 5 - 7 9 - 3 1 1 1 (内線) 2 1 1
F A X : 0 2 6 5 - 7 9 - 0 2 3 0
E - mail : soumu@town.minowa.nagano.jp

平成 28 年 箕輪町の主なニュース

1. 伊那地域定住自立圏協定（1月7日）

伊那市、箕輪町、南箕輪村が相互に連携して定住人口の確保や地域活性化をはかる「伊那地域定住自立圏協定書」調印。空き家利活用の促進や3市町村を縦断するバスの試行運行、市街地循環バスの運行ルートの変更やダイヤの充実を図る。

2. 箕輪町第5次振興計画策定

町の目指すべき将来像とまちづくりの基本的な方針を定めた「第5次振興計画」が2月の臨時議会で議決、策定される。28年度から10年間の計画で、「みんなで創る、未来につながる、暮らしやすい箕輪町」の実現を目指して、町民一人ひとりが主役となり人口減少時代に挑戦する“箕輪チャレンジ”の取り組みが始まる。

3. 子ども相談室の開設（4月1日）

子ども未来課に「こども相談室」を設置。保健師、家庭相談員、発達支援専門員、教育相談員の専門職員を配置し、妊婦から、子どもが二十歳になるまで、年代によって変わる様々な子育てに関する相談の窓口を一元化。

4. 移住・定住、空き家対策の推進

空き家等の管理の適正化推進のため、4月1日に「箕輪町空き家等の適正管理及び活用促進に関する条例」施行。9月には「空き家などの適正管理を推進する協定」を締結。移住・定住推進事業として、2月に移住者意見交換会の実施、7月1日から移住体験住宅の運用を開始した。

5. 平成 18 年豪雨災害から 10 年

諏訪湖・天竜川上流部で観測史上最大の降雨を記録し犠牲者も出た平成 18 年 7 月豪雨から 10 年が経過。教訓を風化させることなく次世代に伝えるため、「天竜川シンポジウム～水防災を意識した地域づくり～」を開催。

6. 地域交流スペース「みのわ〜れ」オープン（7月9日）

イオン箕輪店内に、障がい者の地域活動の支援と子育て支援の機能を持つ「みのわ〜れ」がオープン。カフェレストラン、飲食スペースや、町の子育て支援員が常駐する遊戯スペースを整備。

7. 上伊那地域ごみ処理広域化

上伊那地域のごみ処理広域化に伴い、7月11日にクリーンセンター八乙女の上伊那広域連合移管に係る地元との協定締結。また、新ごみ中間処理施設の起工式が11月1日に行われ、平成 31 年 4 月稼働予定。

8. 町内一周駅伝の開催（9月22日）

2010年の51回大会から西コースと東コースの合計タイムで順位を決めていたが、7年ぶりに町内を一周するコースで実施。32チームが出場し、町内を一周する13区間 約26kmを小学生から一般までの男女13人がタスキをつないだ。

9. 秋の天候不順、農作物・観光に影響

9月中旬からの長雨と日照不足により、農作物の品質低下や収穫の遅れなど、町内の農業にも大きく影響。連日の悪天候のため、町の主要観光である「赤そばの里」の観光客も半減。

10. もみじ湖ライトアップ、ウォーキングイベント開催

町観光協会により、もみじ湖末広場付近でライトアップの実施（10月28日～11月6日）。

11月5日には、紅葉を楽しみながら湖の周辺を歩く「もみじ湖夢ウォーキング」を初開催。

11. 駅伝大会における活躍

4月29に行われた県市町村対抗駅伝で、町の部優勝。11月19日・20日に行われた長野県縦断駅伝には、監督をはじめ多数の箕輪町の選手が出場し、上伊那チームが3連覇。また、北信越中学校駅伝に箕輪中学校が男女とも出場。

12. 自然エネルギー体験フェスタ・木育イベント開催（10月30日）

町の自然特性である山と水を活かした自然エネルギーについて、学びや体験により理解を深めるためのイベント「自然エネルギー体験フェスタ」を昨年につき開催。同会場で子どもが木を使った遊びを体験する木育イベント「木ッズフェスタ」初開催。

13. 公共施設の長寿命化、耐震化

箕輪町耐震改修促進計画書（3月策定）に基づき、町民体育館・武道館の耐震診断結果を6月21日に公表。9月には町図書館の耐震改修工事が始まる。

14. 映画「オボの声」撮影（12月）

箕輪町を舞台にした映画「オボの声」の撮影が行われる。町内の実際の地名が登場しシーンの約8割が町内で撮影され、地域住民らも撮影に協力参加。来年の冬公開予定。

15. 沢保育園建設工事起工（12月11日）

施設の老朽化や、未満児保育、長時間保育などの多様な保育ニーズに対応するため、沢保育園の園舎の建て替え工事が始まる。来年11月完成予定。